

情報科学部・情報科学科・教授・塚田 敏彦
tsukadaa@aittech.ac.jp

キーワード 遠隔運転、自動運転、知の拠点あいち重点研究プロジェクト第Ⅲ期

概要

知の拠点あいち重点研究プロジェクト第Ⅲ期において、標記テーマに取り組んでいる。愛工大から8名の教員が参加して、他大学や企業と共同で、自動運転を補完するために遠隔運転の実現を目指し要素技術の開発を行っている。プロジェクト最終2021年度末に、知の拠点のコクピットから、約2km離れた愛工大瀬戸校地テストコースの車両を運転することを目標としている。これまでに要素技術として、電気自動車を制御信号により運転できるように改造した遠隔運転車両試作、車両周辺360度の映像情報を獲得し、任意視点で表示可能な映像システム、5G通信環境を模擬するためのWiFiネットワークなどを構築した。



図. 遠隔運転要素技術の開発状況

セールスポイント

1. 学部・学科を横断した教員の参加により幅広い技術分野を網羅。
2. 参画企業による確実なモノづくりにより、信頼性・耐久性の高い開発プラットフォームの整備。

企業等での活用例、今後の展望等

1. プロジェクトに参加して、最新技術の開発に関わり技術力向上。
2. プロジェクトでの開発技術を活用して製品開発効率を向上。
3. 共同研究により、愛工大のテストコースなど開発環境を活用。

参考資料

- ・愛知工業大学ホームページ 知の拠点あいち重点研究プロジェクト紹介 (2020. 9)
https://www.ait.ac.jp/knowledge_hub_aichi/
- ・科学技術交流財団ホームページ 知の拠点あいち重点研究プロジェクト (2020. 9)
<http://www.astf-kha.jp/project/>